

北条道路の事業再開に向けた計画段階評価における 第2回アンケート調査について

平成26年9月18日
道路企画課

現在、「北条道路」全線の事業再開に向け、国土交通省社会資本整備審議会道路分科会中国地方小委員会（以下「小委員会」という。）において、計画段階評価が実施されていますが、道路計画に住民意見を反映するため、地域住民の方や県内企業等への第2回アンケート調査が行われることとなりました。

アンケート調査及び意見聴取後は、聴取した意見の内容を参考に、国が対応方針（概略ルート、構造）（案）をとりまとめ、「小委員会」に諮った後、対応方針が決定される予定です。

1 第2回アンケート調査の概要

- 1) アンケート期間：平成26年9月18日(木)～10月24日(金)（予定）
- 2) アンケート対象及び実施方法：
 - ・地域住民、県内企業・事業所及び当該区間を利用する県外企業を対象に配布
 - ・道路利用者等を対象に、道の駅、観光地、官公庁に用紙を配置
- 3) アンケート内容：（別添1参照）
 - ・案1、案2の二者択一ではなく、対策案（ルート帯案）を検討する際に、安全性の向上や経済性など配慮すべき（重要）と思う事項を選択する。
 - ・インターチェンジの設置位置や箇所数を検討する際に配慮すべき事項を5段階評価する。

2 北条道路の計画段階評価手続の進め方

時期	項目	内容
H25. 11	小委員会 (計画段階評価着手)	<ul style="list-style-type: none"> ■地域及び道路の現状と課題の把握 ■政策目標の設定、意見聴取内容の審議
H26. 1～2	第1回意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> ■国道9号（はわい～大栄東伯間）に関する現在の問題点や解消すべき点 ■地域の道路に求められる機能・役割について 等
H26. 6	小委員会	<ul style="list-style-type: none"> ■聴取した意見内容の確認 ■道路計画の基本的方向 ・ルート帯案（複数案）の審議
H26. 9～10	第2回意見聴取	○地域の課題を解消する対策案を検討する上で、配慮すべき事項等について、住民等へのアンケート調査及び関係自治体への意見聴取
未定	小委員会	<ul style="list-style-type: none"> ■聴取した意見内容の確認 ■対応方針（概略ルート、構造）（案）の決定
未定	国土交通省本省	■対応方針（概略ルート、構造）の決定と公開

〔参考〕鳥根県内 山陰道〔福光～江津間〕の計画段階評価は、H24. 9から手続が開始され、10箇月後のH25. 7に対応方針が決定（2回目の意見聴取からは約3～4箇月）。

参考) 6月2日の社会資本整備審議会中国地方小委員会で示された対策案（ルート帯案）

〔意見聴取結果を踏まえた政策目標〕

「安全性の向上」「救急医療への速達性、確実性の確保」「産業の活性化」

「観光振興の促進」「災害時にも機能するネットワークの確保」

〔政策目標を達成するルート帯案〕

〈案1〉一般道一部利用（道路改良＋自動車専用道路）

・道路改良：西側6.5kmの区間

・自動車専用道路：東側7.0kmの用地買収及び盛土等に事業着手済の区間

〈案2〉全線自動車専用道路

アンケートにお答えください。 (回答は返信用のはがきに記入してください。)

質問1 対策案(ルート帯案)を検討する際に、配慮すべき(重要)と思う事項

※別紙に示した「各ルート帯案の比較」及び「各ルート帯案の比較表」を参考にお答えください。

質問1-1 対策案の検討にあたって、どのようなことに配慮して計画するとよいと思いますか。あなたが重要と思う項目を、下記の①～⑦から2つ選んでください。

- ①長距離交通と地域内交通を分離し、安全性が向上することが重要
- ②交差点による停止や減速での事故が少ないことが重要
- ③救急医療機関への搬送時に、定速性や定時性が確保されていることが重要
- ④高速道路が連続し、定速性が確保されていることが重要
- ⑤広域的な緊急輸送道路が整備されていることが重要
- ⑥沿道の自然環境への影響が少ないことが重要
- ⑦工事の期間、建設に要する費用など経済性が良いことが重要

質問1-2 質問1-1に示した7つの事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

質問2 インターチェンジの設置を検討する際に、配慮すべき事項

質問2-1 インターチェンジの設置を検討する際に、どのようなことに配慮すべきと思いますか？下記の①～④について、5段階で評価してください。

- ①市街地(市役所、病院等)への連絡性が良い
- ②主要な幹線道路との連絡性が良い
- ③道の駅などの休憩施設や災害時拠点施設への連絡性が良い
- ④観光施設など交流施設への連絡性が良い

質問2-2 質問2-1に示した4つの事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

質問3 今後の道路整備等について

質問3 はわい～大栄東伯間の現在の国道の状況や、今後の道路整備等について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

■回答方法

- ・回答は、右記の返信用のはがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。

■締め切り

- ・平成26年10月24日までに投函願います。

※別紙

質問1-1 対策案の検討にあたって、どのようなことに配慮して計画するとよいと思いますか。【該当する番号に○をつけてください(2つ選択)】

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

質問1-2 質問1-1に示した7つの事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。【自由回答】

質問2-1 インターチェンジの設置を検討する際に、どのようなことに配慮すべきと思いますか？下記の①～④について5段階で評価してください。
<5段階評価> 5. 強く思う 4. やや思う 3. どちらとも言えない 2. あまり思わない 1. 全く思わない

配慮すべき事項	あなたの評価の程度				
①市街地(市役所、病院等)への連絡性が良い	5	4	3	2	1
②主要な幹線道路との連絡性が良い	5	4	3	2	1
③道の駅などの休憩施設や災害時拠点施設への連絡性が良い	5	4	3	2	1
④観光施設など交流施設への連絡性が良い	5	4	3	2	1

質問2-2 質問2-1に示した4つの事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。【自由回答】

質問3 はわい～大栄東伯間の現在の国道の状況や、今後の道路整備等について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。【自由回答】